

平成 29 年度
事業報告書及び決算報告書

公益財団法人岡崎市学校給食協会

目 次

I 事業報告書

1	協会の概要	
(1)	基本理念	1
(2)	協会の設立趣旨	1
(3)	協会の沿革	1
2	事業の実施状況	
(1)	給食に要する物資調達事業	2
(2)	給食調理事業	3
(3)	食育推進事業	8
(4)	額田中学校寄宿舎夕食調理業務	19
3	法人の管理	
(1)	役員・評議員に関する事項	20
(2)	職員に関する事項	21
(3)	理事会・評議員会に関する事項	23
(4)	職員の健康管理に関する事項	24
(5)	職員の安全衛生管理に関する事項	24
(6)	職員の研修に関する事項	26

II 決算報告書

1	貸借対照表	28
2	正味財産増減計算書	29
3	正味財産増減計算書内訳書	30
4	財産目録	32
5	財務諸表に関する注記	33
6	附属明細書	34

III 監査報告書

1	監査の方法及びその内容	35
2	監査意見	35

I 事業報告書

1 協会の概要

(1) 基本理念

将来の岡崎を担う子どもたちの健全な心と体をはぐくむため、安全でおいしい給食の提供に努めるとともに、食育推進活動を通じて地域社会に貢献します。

(2) 協会の設立趣旨

本協会は、昭和45年12月、北部学校給食センターの開設を契機に岡崎市の設置する学校において実施する給食の目的を効果的に達成するため、学校給食の物資の購入、調理業務を実施し、市の発展と福祉増進に寄与することを目的として設立されました。また平成25年4月に一般財団法人へ移行、平成27年4月に公益財団法人に移行し成長期にある児童生徒にとって、知育、徳育及び体育の基礎となるべき食育を推進し生涯にわたって健全な心と身体を培い豊かな人間性を育む基礎を築くため、市内の小学校、中学校、こども園等における給食事業等を実施することにより、児童生徒の健全な心身の発達と豊かな食生活を実現することに寄与することを目的としております。

(3) 協会の沿革

昭和45年12月	岡崎市学校給食協会設立
昭和46年4月	岡崎市北部学校給食センター委託業務受注
昭和49年4月	岡崎市東部学校給食センター委託業務受注
昭和53年9月	岡崎市西部学校給食センター委託業務受注
昭和57年4月	岡崎市南部学校給食センター委託業務受注
平成18年4月	額田地区単独調理校の委託業務受注
平成19年4月	北部学校給食センター移転開設により委託業務受注
平成23年11月	ホームページ開設
平成25年4月	一般財団法人へ移行
平成26年4月	小中学校配膳委託業務受注
平成27年2月	愛知県公益認定等審議会にて公益認定の答申
平成27年4月	公益財団法人へ移行
平成27年9月	東部学校給食センター移転開設により委託業務受注 岡崎市立額田中学校寄宿舎夕食調理委託業務受注
平成29年4月	岡崎市立こども園給食委託業務受注

2 事業の実施状況

(1) 給食に要する物資調達事業

「給食用物資の購入」、「調理業務」を主体とし成長期にある未就学児及び児童生徒の心身の健全な育成に必要な給食を提供してきました。

事業概要	事業計画	事業実績
給食用物資調達事業	実施校数 71 校	実施校数 71 校
	児童生徒数等 36,411 人	児童生徒数等 36,134 人
	購入金額 1,695,031,000 円	購入金額 1,659,168,144 円

ア 取扱高（月別）

月 別	4 月	5 月	6 月
取扱高	119,100,506 円	169,432,635 円	193,141,769 円
月 別	7 月	9 月	10 月
取扱高	107,468,788 円	157,477,627 円	165,705,571 円
月 別	11 月	12 月	1 月
取扱高	171,958,825 円	134,780,877 円	144,719,301 円
月 別	2 月	3 月	
取扱高	169,605,454 円	125,776,791 円	

合 計 1,659,168,144 円

イ 給食用物資納入業者名

No.	業者名	No.	業者名
1	公益財団法人愛知県学校給食会	21	有限会社林食品
2	岡崎タツミ青果有限会社	22	中部日米食品株式会社
3	愛知県中央青果株式会社	23	高瀬物産株式会社
4	丸八青果株式会社	24	三給株式会社
5	山忠青果株式会社	25	岡崎ソフトめん組合
6	岡崎食肉事業協同組合	26	株式会社クニトモ
7	岡崎食鳥販売有限会社	27	愛知ヨーク株式会社
8	合資会社池田屋	28	株式会社まるや八丁味噌
9	愛知県豆腐商協同組合岡崎支部	29	株式会社藤村
10	岡崎味噌醤油協会	30	あいち三河農業協同組合
11	泉屋酒店	31	株式会社ヤクルト東海
12	株式会社マルコおおむら	32	有限会社舟波商店
13	太田油脂株式会社	33	有限会社丸山商店
14	オカザキ製パン株式会社	34	有限会社荻野商店
15	有限会社寿屋岡崎昆布	35	有限会社マルオカ
16	ミヨシ食品株式会社	36	日本食研株式会社
17	株式会社名給	37	江崎給食品株式会社
18	株式会社イト商	38	株式会社太田商店
19	有限会社東海食品	39	株式会社ゆたか食材
20	株式会社ヤマサン	40	中央製乳株式会社

(2) 給食調理事業

岡崎市内 71 校園（こども 3 園、小学校 47 校、中学校 20 校、特別支援学校 1 校）の学校給食の副食調理を行いました。

平成 27 年 9 月からは東部学校給食センターが新しく移転し、安全で安心な給食の提供に努めてきました。

区分	こども	小学校	中学校	みあい特別支援学校		保存食	合計
				(小)	(中)		
調理食数	77,436	4,240,983	2,015,560	18,898	53,260	2,759	6,408,896
百分比 (%)	1.21	66.18	31.45	0.29	0.83	0.04	100

ア 東部学校給食センター

給食実施校

小 学 校						中 学 校		
校名	組数	食数	校名	組数	食数	校名	組数	食数
男川	20	660	秦梨	7	72	美川	18	589
美合	14	377	上地	25	808	竜海	26	942
緑丘	21	646	小豆坂	20	621	東海	17	546
三島	14	409	豊富	11	255	河合	4	78
竜美丘	28	958	根石	26	846	竜南	17	555
竜谷	7	159	夏山	2	39	甲山	23	802
藤川	13	304	宮崎	6	51	額田	7	229
山中	11	275	形埜	7	72	みあい特別支援	9	316
本宿	14	341	下山	2	35			
生平	7	80	みあい特別支援	4	107	センター		60
計				259	7,115	計	121	4,117

計 27校 380組 11,232食

調理食数

月	給食実施日		給食調理食数		調理食数計
	小学校	中学校	小学校	中学校	
4	14	14	90,660	52,204	142,864
5	20	19	126,167	70,932	197,099
6	22	22	152,016	85,205	237,221
7	12	12	84,946	48,922	133,868
9	18	18	123,015	70,257	193,272
10	20	20	127,296	75,715	203,011
11	20	20	133,729	75,682	209,411
12	15	15	106,497	55,153	161,650
1	16	16	109,865	58,518	168,383
2	19	19	133,818	69,780	203,598
3	14	14	98,236	41,090	139,326
計	190	189	1,286,245	703,458	1,989,703

イ 北部学校給食センター

給食実施校

小 学 校						中 学		
校名	組数	食数	校名	組数	食数	校名	組数	食数
連尺	15	472	奥殿	7	141	葵	21	716
広幡	20	646	細川	27	874	常磐	9	249
井田	34	1,210	岩津	22	666	岩津	12	391
愛宕	8	199	大樹寺	21	690	新香山	15	467
常磐南	7	139	大門	26	832	北	20	681
常磐東	7	60				城北	17	587
常磐	15	356						
恵田	7	73				センター		50
計				216	6,358	計	94	3,141

計 19校 310組 9,499食

調理食数

月	給食実施日		給食調理食数		調理食数計
	小学校	中学校	小学校	中学校	
4	14	13	77,364	39,296	116,660
5	20	19	116,547	55,336	171,883
6	22	22	136,435	62,697	199,132
7	12	12	75,077	37,381	112,458
9	18	18	107,907	55,442	163,349
10	20	19	115,517	58,977	174,494
11	20	19	116,924	58,097	175,021
12	15	15	93,498	44,598	138,096
1	16	16	98,346	45,206	143,552
2	19	19	119,332	53,903	173,235
3	14	14	87,551	31,961	119,512
計	190	186	1,144,498	542,894	1,687,392

ウ 西部学校給食センター

給食実施校

こども園			小学校			中学校		
園名	組数	食数	校名	組数	食数	校名	組数	食数
梅園	8	177	梅園	25	813	矢作	22	801
広幡	8	169	六名	27	894	矢作北	26	927
矢作	7	147	矢作東	21	677			
			矢作北	26	831			
			矢作西	14	381			
			矢作南	27	882			
			城南	15	415			
			北野	19	593	センター		40
計	23	493	計	174	5,486	計	48	1,768

計 13 校園 245 組 7,747 食

調理食数

月	給食実施日			給食調理食数			調理食数計
	こども園	小学校	中学校	こども園	小学校	中学校	
4	14	14	13	5,028	67,980	23,040	96,048
5	20	20	19	8,664	95,508	32,169	136,341
6	22	22	22	9,001	117,003	35,686	161,690
7	12	12	12	5,042	65,556	21,289	91,887
9	18	18	18	7,847	94,240	31,144	133,231
10	20	20	19	7,732	98,492	32,752	138,976
11	20	20	18	8,391	101,148	31,538	141,077
12	15	15	15	6,151	80,347	25,583	112,081
1	16	16	16	6,903	84,231	25,732	116,866
2	19	19	19	7,650	103,191	30,872	141,713
3	14	14	14	5,027	75,917	16,808	97,752
計	190	190	185	77,436	983,613	306,613	1,367,662

エ 南部学校給食センター

給食実施校

小 学 校			中 学 校		
校名	組数	食数	校名	組数	食数
羽根	22	712	福岡	16	502
岡崎	23	726	六ツ美	17	538
福岡	21	655	六ツ美北	24	848
六ツ美中	13	347	南	14	432
六ツ美北	23	739	翔南	18	593
六ツ美南	24	761			
六ツ美西	24	766	センター		37
計	150	4,706	計	89	2,950

計 12校 239組 7,656食

調理食数

月	給食実施日		給食調理食数		調理食数計
	小学校	中学校	小学校	中学校	
4	13	14	58,027	37,841	95,868
5	20	19	82,710	55,690	138,400
6	22	22	100,723	57,811	158,534
7	12	12	55,874	35,464	91,338
9	18	18	80,284	51,435	131,719
10	20	20	83,617	55,557	139,174
11	20	20	89,274	55,819	145,093
12	15	15	68,698	43,105	111,803
1	16	16	74,119	43,418	117,537
2	19	19	88,530	50,522	139,052
3	14	14	65,132	30,489	95,621
計	189	189	846,988	517,151	1,364,139

総合計 71校園 1,174組 36,134食/日
年間調理食数合計 6,408,896食

(3) 食育推進事業

子どもたちの心身の成長及び人格の形成に大きな影響を及ぼし、生涯にわたり健全な心と身体を培い豊かな人間性を育んでいく基礎となる「食育」について、さまざまな取り組みを進めてまいりました。

ア 給食戦隊ツクルンジャー



給食戦隊ツクルンジャーは、主に未就学児に向けた食育を進めるために結成された協会オリジナルの食育ヒーローです。

市内各種イベントでのステージや保育園・幼稚園への訪問公演などを中心に行っており、29年度は地域夏祭り等への参加も増え、約1,500人の方にご観覧いただきました。

結成にあたっては、給食同様の手作り感を前面に押し出した身近なヒーローを目標に、台本作成・衣装装飾・音響編集等から声優や変身する役者まで全て協会職員で行っています。

そのオリジナル台本は、子どもたちが全員参加できる食育〇×クイズや正しい手洗いを覚えることができる「あわあわゴッシーのうた」の実演、悪役との対決を織り込み、一緒に楽しみながら学ぶ食育活動を心掛けています。

また、公演後には握手・ハイタッチ・写真撮影なども行い、子どもたちの記憶に残る取り組みとして活動の幅を広げています。



公演実績

5月 4日	こどもまつり（乙川河川敷殿橋下流）	約 50 名
7月 28日	宮崎保育園（岡崎市石原町）	6 名
7月 29日	県立岡崎盲学校（岡崎市竜美西1丁目）	約 100 名
8月 2日	六名保育園（岡崎市六名2丁目）	約 200 名
8月 6日	井田夏祭り（井田八幡宮）	約 50 名
8月 11日	六名学区夏祭り（六名小学校）	約 150 名
8月 19日	三島学区夏祭り（三島小学校）	約 50 名
8月 21日	大樹寺保育園（岡崎市鴨田町）	約 200 名
10月 1日	秋の南公園まつり（岡崎市南公園）	約 100 名
11月 12日	ジェイテクト花園フェスティバル（花園工場）	約 50 名
11月 18・19日	J Aまつり（岡崎中央総合公園）	約 200 名
12月 25日	若松保育園（岡崎市若松東）	約 150 名
12月 26日	大西保育園（岡崎市下青野町）	約 150 名

イ 給食センター探検隊



給食調理が行われていない夏休みの施設メンテナンス期間を利用して、市内の小学生を対象とした給食調理場を体験してもらう協会独自のイベントを開催しています。(抽選)

大量調理場でしか見ることのできない大型調理機器や、実際の調理に使用されているさまざまな調理器具を見るだけでなく、調理工程の一部を体験してもらうことで、給食がどのように作られているかを体感してもらいました。

調理員が同行ガイドを務め、給食の秘密や細かな疑問・質問にも回答しながら、約2時間の行程を楽しんでいきました。

参加された方たちからは「貴重な体験ができた」との声を多くいただいております、子供たちとの夏休みの思い出作りに、また、自由研究のテーマとしても活用いただける特別な2日間を提供できました。

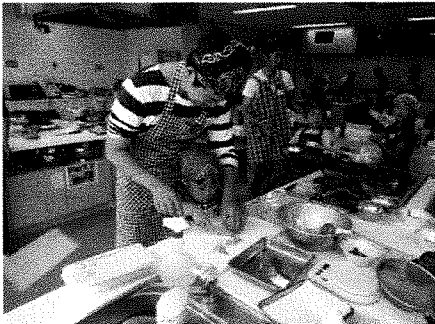


開催実績

8月8・9日 東部学校給食センター

67組 186名

ウ 親子料理教室



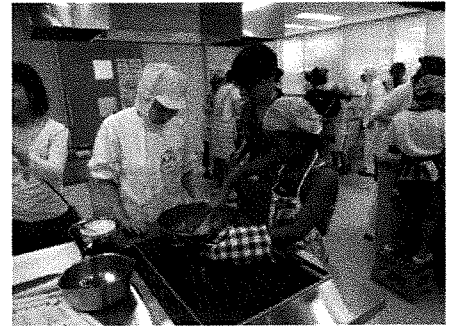
岡崎市保健所健康増進課との食育協働事業の一環として開催する「親子料理教室」を2回開催しました。

調理指導・補助員として給食調理員を各テーブルに配し、給食の人気メニューを中心とした食事のバランスにも配慮した献立を調理してもらいました。

また、普段、家庭ではなじみの薄い食材や子どもが好き

嫌いしがちな食材を取り入れた献立は非常に好評で、家庭でももう一度作っていただけるようにレシピ配布も行っています。

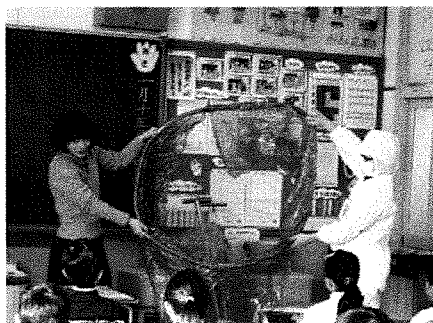
その他、岡崎市男女共同参画課との協働で行う「父と子の料理教室」も好評で、いつもは包丁を握らないお父さんが子どもと一緒に習いながら調理する姿や料理男子としての腕を振るうお父さんの姿など、日常とは違う親子のコミュニケーションの場面としての役割も果たすことができました。



開催実績

8月 1日	親子料理教室（岡崎げんき館）	14組 31名
10月 8日	父と子の料理教室（りぶら）	10組 24名
12月 3日	親子料理教室（岡崎げんき館）	13組 29名

エ 調理員学校訪問



栄養教諭、学校栄養職員と連携して調理員が学校訪問を行っています。

毎日食べているにもかかわらず、どんな人が作っているかわからない給食から『調理員の顔が見える給食』を目指す取り組みです。

調理時の苦勞や注意していること、そして何より給食にかける想いを直接語りかけることで、子どもたちの給食に対する意識が変わり、食べ物に対する『もったいない』の気持ちと食に携わる人たちへの『感謝』の心が育まれ、残食の軽減などの効果につながっています。

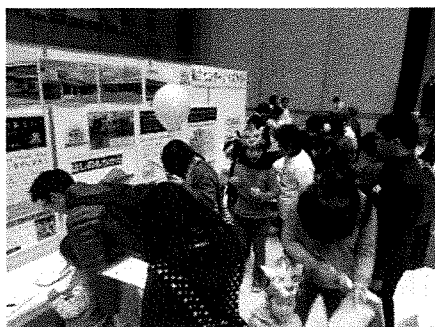
また、学校側の希望に応じて給食集会や委員会、また授業の講師として協会職員を派遣し、学校給食について理解を深める機会も設けています。



実施実績

1月15日	六ツ美中部小学校1年生	60名
3月12日	福岡小学校1年生	30名
3月14日	福岡小学校1年生	30名
3月16日	福岡小学校1年生	30名

オ イベント出展



岡崎市内の食育・学校等関連行事に岡崎市の学校給食を紹介するブースを出展しました。

各行事とも参加型展示となるようクイズラリーなどを実施し、より深く学校給食事業を知ってもらえるよう工夫を重ねています。

特に給食センターを紹介するパネル展示では、一般的に広く知られていない給食調理場を知っていただいた他、『地産地消』や『給食の食べ残し』、『正しいはし使い』等についても啓発することができました。

また、正しい手洗い方法を覚えてもらうためのてあらいうた『あわあわゴッシーのうた』の動画を紹介するなど、より多くの来場者に関心を持ってもらえる企画展開に注力しました。



出展実績

5月4日	こどもまつり（乙川河川敷殿橋下流）	約1,000名
8月6日	井田夏祭り（井田八幡宮）	約120名
11月18・19日	J Aまつり（岡崎中央総合公園）	約300名

カ 施設見学



『毎日食べている給食は、どこでどのように作られているの?』

市内小中学校の児童生徒に向けた専用通路等からの施設見学を受け入れています。

窓越しになりますが、協会職員がガイドとして同行し、給食調理場の特徴を説明していくと、働く調理員の様子に対する子どもたちの関心が高まっていく様子を感じることができます。

また、子どもたちが送るサインに気付いた調理員が手を振って応えるなど、小さな交流が生まれる場面もあり、給食調理員を身近に感じてもらう絶好の機会と考えています。

東部給食センターでは、屋内見学通路が常設されているため、教育関連団体等をはじめとした各種食育関連団体からの施設見学の受け入れも可能となっており、より多くの方々に給食運営を知っていただけるよう態勢が整えられています。



受入実績

5月17日	男川学区社教委員 (東部学校給食センター)	52名
6月29日	岡崎市食生活推進委員会 (東部学校給食センター)	30名
9月26日	岩津小学校2年生 (北部学校給食センター)	120名
10月19日	美合学区いきいきクラブ (東部学校給食センター)	33名
10月26日	ランチクッキング (東部学校給食センター)	13名
10月27日	矢作西小学校2年生 (西部学校給食センター)	70名
10月27・31日	美合小学校3年生 (東部学校給食センター)	60名
11月6日	岡崎市PTA連絡協議会 (東部学校給食センター)	20名
11月7日	矢作北小学校PTA (東部学校給食センター)	40名
11月13日	男川小学校5年生 (東部学校給食センター)	110名

11月17日	緑丘小学校3年生 (東部学校給食センター)	114名
11月21日	岩津小学校3年生 (北部学校給食センター)	110名
11月28日	みあい特別支援学校中学部 (東部学校給食センター)	19名
12月 5・6・7・12日	六ツ美南部小学校2年生 (南部学校給食センター)	120名
12月15日	美合小学校特別支援学級 (東部学校給食センター)	10名
2月8日	小豆坂小学校特別支援学級 (東部学校給食センター)	8名
2月27日	秦梨小学校4年生 (東部学校給食センター)	12名

キ 農業体験



岡崎市内の協力農家さんの圃場をお借りして、各種農業体験を開催しました。

本事業は、農作物の育成に携わる楽しさや苦勞を知る場であるとともに、食べ物に対する「もったいない」の思いを育てるきっかけづくりの場にもなっています。

また、農業体験と併せて食育教室を開催しており、学校給食を起点とした地産地消や地域農業について考える機会としても活用しています。

天候によって開催が左右されることがありますが、自然と向き合うことも含めて農業体験として感じて頂き、より多くの方が参加・体験できる環境を用意できるよう取り組んでいます。



開催実績

- 5月 27日 田植え体験 (20組 55名)
- 10月 7日 稲刈り体験 (22組 43名)
※雨天のため、脱穀体験に変更開催しました。
- 10月 15日 枝豆収穫体験 (27組 63名)
※雨天のため、八丁味噌蔵見学に変更開催しました。

ク 食育講演会



食育に造詣の深い講師をお招きして、食育講演会を開催しました。

平成 29 年度はトップアスリートへの指導でも高名な中京大学スポーツ科学部の湯浅景元教授をお招きし、成長期の体づくりに必要な、食事バランス・生活リズム・効果的な運動についてご講話いただきました。

今回は内容と聴講者の関心がマッチしており、講演後の質疑応答でも多くの質問が寄せられ、活況のうちに閉会することができました。

開催実績

12 月 9 日 「最新スポーツ科学！成長期の食事と体づくり」
講師：湯浅 景元教授（中京大学スポーツ科学部）
岡崎市シビックセンター コロネット
(180 組 224 名)

ケ 給食試食会



教育委員会給食管理係との共催で次年度入学児童の保護者に向けた給食試食会を開催しました。

これから子どもたちが食べる給食がどのように作られているか、また、どういった取り組みがなされているかを知っていただく重要な機会となっています。

参加された方たちからは、「懐かしい」や「いろいろ変わっていた」などの声と共に、給食調理場の衛生管理体制

について驚かれたとの意見が多く集まり、食の安全確保への取り組みに高い関心を寄せられている様子が分かりました。

また、東部学校給食センターでは、教育関連団体等の施設見学と合わせて給食試食会を開催し、より深く給食への関心を持っていただくと同時に、給食への提言をいただく場として活用させていただいています。



開催実績

6月29日	食育関連団体向け試食会（岡崎市食生活推進委員会） （東部学校給食センター）	23名
10月19日	食育関連団体向け試食会（美合学区いきいきクラブ） （東部学校給食センター）	45名
10月26日	食育関連団体向け試食会（ランチクッキング） （東部学校給食センター）	17名
11月6日	試食会付施設見学（岡崎市PTA連絡協議会） （東部学校給食センター）	15名
2月6日	次年度入学児童保護者向け試食会 （よりなん）	16名
2月7日	次年度入学児童保護者向け試食会 （東部学校給食センター）	22名
2月14日	次年度入学児童保護者向け試食会 （やはぎかん）	15名
2月15日	次年度入学児童保護者向け試食会 （北部学校給食センター）	16名

コ 職場体験



中学2年生が行う職場体験の受け入れを行いました。
給食調理に限らず、食品業界や栄養士（栄養教諭）に関心を持つ生徒からの申込もあるため、各種要望に応えられるプランを提案できるよう心掛けています。

給食調理場に入る前には、必ず栄養士から衛生管理体制についてのレクチャーを受け、調理場では調理員から作業の手ほどきを受けながら、実際の調理を体験してもらいました。

体験後の生徒からは「専門性が高い」「思っていた以上の重労働だった」との感想が寄せられています。

2～3日間と期間が短く、また同時に受け入れることができる人数が限られていますが、より多くの学校からの申し込みに応えられるよう取り組みを進めていきます。



受入実績

6月 7・8日	福岡中学校 2名(南部学校給食センター)
6月 27・28日	葵中学校 3名(北部学校給食センター)
10月 5・6日	城北中学校 3名(北部学校給食センター)

サ 献立提供



一般市民のみなさんにも『今の給食』を知ってもらう機会として、市役所東庁舎レストランに給食献立の提供を行い、販売しました。

平成 29 年度は、懐かしい給食をテーマに、給食の思い出としてよく名前が挙がるソフトめんと、地産地消献立として八丁味噌を使用した肉味噌あんの組み合わせを提供し、予定食数を完売しました。

献立提供では、バランスの良い食事の提案とともに、家庭での話題の一つを提供し家族団らんの一助となる効果も期待できます。

今後も一般市民のみなさんとの関わりを大切にした門戸の広い食育啓発活動への切り口として取り組んでいきます。



開催実績

10月25・26日 岡崎市役所東庁舎レストラン 各40食

(4) 額田中学校寄宿舎夕食調理業務

平成 27 年 9 月より岡崎市立額田中学校寄宿舎で生活する生徒等に対して、夕食の物資調達及び調理業務を行ってきました。

月	実施日数	調理食数	取扱高
4月	11日	728食	345,935円
5月	12日	805食	402,227円
6月	13日	830食	404,521円
7月	10日	660食	328,370円
9月	13日	859食	432,217円
10月	12日	785食	405,099円
11月	12日	750食	391,208円
12月	12日	785食	398,810円
1月	14日	841食	426,153円
2月	11日	607食	308,408円
3月	10日	534食	259,152円
計	130日	8,184食	4,102,100円

3 法人の管理

(1) 役員・評議員に関する事項

(平成 30 年 3 月 31 日 現在)

役職名	氏名	常勤 非常勤	現職名(所属名)
理事長	鈴木 司朗	常 勤	行政経験者
副理事長	蜂須賀 俊光	〃	給食協会
理 事	後藤 充人	非常勤	小中学校長会 給食部長
〃	天野 渡	〃	PTA 連絡協議会会計
〃	加藤 基	〃	元大学准教授
監事	山田 隆司	〃	市会計管理者
〃	柴田 匡司	〃	公認会計士
評議員	清水 康則	〃	市副市長
〃	高橋 淳	〃	市教育長
〃	伊藤 万知子	〃	愛知産業大学教授
〃	田中 俊二	〃	小中学校長会会長
〃	太田 憲明	〃	歯科医師会副会長
〃	守谷 みのり	〃	学校薬剤師会会長

(2) 職員に関する事項

(平成 29 年 4 月 1 日 現在)

区分	職名		職員数
東部学校給食センター	事務職員	市派遣	1
		正規	8
		嘱託 事務員	1
		嘱託 栄養士	3
	業務職員 I	正規	4
		嘱託	3
	業務職員 II	正規	10
		再雇用	1
		臨時 フル	10
		臨時 午前	38
		臨時 午後	36
		臨時 用務	3
北部学校給食センター	事務職員	正規	1
		嘱託 事務員	1
		嘱託 栄養士	1
	業務職員 I	正規	5
		嘱託	2
	業務職員 II	正規	10
		臨時 フル	11
		臨時 午前	23
		臨時 午後	22
		臨時 用務	3
西部学校給食センター	事務職員	正規	1
		再雇用	1
	業務職員 I	正規	4
		嘱託	3
	業務職員 II	正規	10
		臨時 フル	11
		臨時 午前	11
		臨時 午後	9
		臨時 用務	3
	臨時 栄養士	1	

南部学校給食センター	事務職員	正規	1
		嘱託	1
	業務職員Ⅰ	正規	4
		嘱託	2
	業務職員Ⅱ	正規	10
		再雇用	1
		臨時 フル	7
		臨時 午前	16
		臨時 午後	12
		臨時 用務	2
臨時 栄養士		1	
額田中学校寄宿舎	業務職員Ⅱ	臨時	4
配膳員	小学校	臨時	116
	中学校	臨時	47
計			475

※ 業務職員Ⅰは夏休み等の長期休暇時に出勤、業務職員Ⅱは基本的に出勤しない職員。

(3) 理事会・評議員会に関する事項

ア 理事会

回	開催年月日	議題内容	会議の結果
1	平成29年4月24日(月) 東部学校給食センター 研修会議室	第1号議案 平成28年度公益財団法人岡崎市学校給食協会 事業報告及び決算の承認について	原案のとおり議決
		第2号議案 評議員会の開催について	原案のとおり議決
2	平成29年6月14日(水) 東部学校給食センター 研修会議室	第1号議案 公益財団法人岡崎市学校給食協会代表理事の 選任について	原案のとおり議決
		第2号議案 公益財団法人岡崎市学校給食協会業務執行理事 (副理事長)の選任について	原案のとおり議決
		第3号議案 平成28年度公益財団法人岡崎市学校給食協会 定期提出書類について	原案のとおり議決
		報告事項 職務の執行状況について	
3	平成30年3月16日(金) 東部学校給食センター 研修会議室	第1号議案 平成29年度公益財団法人岡崎市学校給食協会 補正予算案について	原案のとおり議決
		第2号議案 平成30年度公益財団法人岡崎市学校給食協会 事業計画及び収支予算案について	原案のとおり議決
		第3号議案 公益財団法人岡崎市学校給食協会育児・介護休業等	原案のとおり議決
		第4号議案 評議員会の開催について	原案のとおり議決
		報告事項 職務の執行状況について	
4	平成30年3月28日(水) 東部学校給食センター 研修会議室	第1号議案 公益財団法人岡崎市学校給食協会代表理事の 選任について	原案のとおり議決

イ 評議員会

回	開催年月日	議題内容	会議の結果
1	平成29年5月10日(水) 東部学校給食センター 研修会議室	第1号議案 平成28年度公益財団法人岡崎市学校給食協会 事業報告及び決算の承認について	原案のとおり議決
2	平成29年6月14日(水) 岡崎市役所 東庁舎 4階 第2来賓室	第1号議案 評議員及び役員の選任について	原案のとおり議決
		第2号議案 平成28年度公益財団法人岡崎市学校給食協会 定期提出書類の提出について	原案のとおり議決
3	平成30年3月23日(金) 岡崎市役所 東庁舎 4階 第2来賓室	第1号議案 平成29年度公益財団法人岡崎市学校給食協会 補正予算案について	原案のとおり議決
		第2号議案 平成30年度公益財団法人岡崎市学校給食協会 事業計画及び収支予算案について	原案のとおり議決
		第3号議案 公益財団法人岡崎市学校給食協会の評議員の辞任 及び選任について	原案のとおり議決
		第4号議案 公益財団法人岡崎市学校給食協会の理事の辞任 及び選任について	原案のとおり議決
		第5号議案 公益財団法人岡崎市学校給食協会の常勤役員の 報酬について	原案のとおり議決

(4) 職員の健康管理に関する事項

職員の健康把握と疾病予防のため、労働安全衛生法に基づき健康診断を実施しました。

ア 定期健康診断の実施

対象者 職員 116人
医療機関 岡崎市医師会

イ 生活習慣病予防検診の実施

対象者 職員 希望者 81人
医療機関 岡崎市医師会

ウ 検便検査（赤痢菌、サルモネラ菌、病原性大腸菌 0-157、0-26、0-111） 月2回実施

対象者 全職員
検査機関 株式会社中京臨床検査センター

エ 産業医による巡回健診 11回 104人

産業医 医療法人おおくぼ整形外科 大久保和彦

(5) 職員の安全衛生管理に関する事項

労働安全衛生法に基づき、各センターで安全衛生委員会を設置し、労働者の危険または健康障害を防止するための基本となるべき対策（労働災害の原因及び再発防止対策等）などの重要事項について十分な調査審議を行ってまいりました。

ア 東部学校給食センター

委員長 事務局長
安全管理者 汽かん主任
衛生管理者 係長
委員 調理主任2名、調理員副主任

開催日	
4月24日	11月6日
5月1日	12月22日
5月11日	1月29日
5月17日	2月7日
6月29日	3月20日
8月31日	

イ 北部学校給食センター

委員長 統括主任

安全管理者 汽かん副主任

衛生管理者 事務員

委員 調理主任、調理員 2名

開催日	
4月10日	11月6日
5月15日	11月13日
6月19日	12月22日
7月20日	1月22日
8月23日	2月14日
9月25日	3月23日
10月2日	

ウ 西部学校給食センター

委員長 調理主任

安全管理者 調理員

衛生管理者 事務員

委員 調理副主任 3名

開催日	
4月25日	10月26日
5月25日	11月30日
6月28日	12月18日
7月27日	1月25日
8月31日	3月5日
9月25日	

エ 南部学校給食センター

委員長 調理主任

安全管理者 調理副主任

衛生管理者 係長

委員 調理主任、調理副主任、調理員

開催日
4月24日
5月17日
7月11日

(6) 職員の研修に関する事項

学校給食に従事する者としての資質の向上または衛生管理を図るため、各種研修会への参加及び講習会等の開催をしてまいりました。

開催年月日	研修内容	参加者	開催場所
4月4日	配膳員研修会 従事者の心構え、身だしなみ、手洗い方法について	配膳員	東部学校給食センター
4月5日	配膳員研修会 従事者の心構え、身だしなみ、手洗い方法について	配膳員	東部学校給食センター
5月18日	公益法人 制度運営セミナー	事務職員	名古屋サンスカイルーム
7月21日	夏期講習会 大量調理における衛生管理について	調理員・事務職員	せきれいホール
8月2日	臨時調理員研修会 大量調理における衛生管理、食中毒・健康管理他	臨時調理員	東部学校給食センター
8月3日	配膳員研修会 身だしなみ、食中毒・健康管理について	配膳員	東部給食センター
8月23日	夏期業務研修会 HACCP導入基礎研修・衛生管理研修	調理員・事務職員	東部学校給食センター
8月24日	配膳員研修会 身だしなみ、食中毒・健康管理について	配膳員	東部学校給食センター
8月25日	臨時調理員研修会 大量調理における衛生管理、食中毒・健康管理他	臨時調理員	東部学校給食センター
8月29日	学校給食調理員等衛生管理研修会	調理員	豊田市文化会館

財 務 諸 表

自：平成29年 4月 1日
至：平成30年 3月31日

公益財団法人 岡崎市学校給食協会

貸借対照表

平成30年 3月31日現在

(単位：円)

科目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	200,281,491	195,438,017	4,843,474
未収金	1,582,206	1,464,831	117,375
前払金	0	16,980	△ 16,980
流動資産合計	201,863,697	196,919,828	4,943,869
2. 固定資産			
(1)基本財産			
定期預金	10,000,000	10,000,000	0
基本財産合計	10,000,000	10,000,000	0
(2)特定資産			
退職給付引当資産	99,700,688	111,285,690	△ 11,585,002
特定資産合計	99,700,688	111,285,690	△ 11,585,002
(3)その他固定資産			
その他固定資産合計	0	0	0
固定資産合計	109,700,688	121,285,690	△ 11,585,002
資産合計	311,564,385	318,205,518	△ 6,641,133
II 負債の部			
1. 流動負債			
買掛金	126,035,943	120,514,508	5,521,435
未払金	77,189,189	79,543,933	△ 2,354,744
預り金	1,697,401	1,835,988	△ 138,587
流動負債合計	204,922,533	201,894,429	3,028,104
2. 固定負債			
退職給付引当金	100,173,090	111,285,690	△ 11,112,600
固定負債合計	100,173,090	111,285,690	△ 11,112,600
負債合計	305,095,623	313,180,119	△ 8,084,496
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄附金	10,000,000	10,000,000	0
指定正味財産合計	10,000,000	10,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	(10,000,000)	(10,000,000)	(0)
(うち特定財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
2. 一般正味財産			
△ 3,531,238	△ 3,531,238	△ 4,974,601	1,443,363
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
正味財産合計	6,468,762	5,025,399	1,443,363
負債及び正味財産合計	311,564,385	318,205,518	△ 6,641,133

正味財産増減計算書
平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

(単位：円)

科目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益			
基本財産受取利息	1,700	1,136	564
基本財産運用益計	1,700	1,136	564
特定資産運用益			
特定資産受取利息	20,520	19,006	1,514
特定資産運用益計	20,520	19,006	1,514
事業収益			
事業参加料収入	34,300	24,850	9,450
事業収益計	34,300	24,850	9,450
受取補助金等			
受取地方公共団体補助金	670,862,304	662,550,984	8,311,320
受取補助金等計	670,862,304	662,550,984	8,311,320
受取委託金等			
受取地方公共団体委託金	1,882,364,999	1,849,059,736	33,305,263
受取委託金等計	1,882,364,999	1,849,059,736	33,305,263
雑収益			
受取利息	686	577	109
雑収益	1,830,066	1,767,802	62,264
雑収益計	1,830,752	1,768,379	62,373
経常収益計	2,555,114,575	2,513,424,091	41,690,484
(2) 経常費用			
事業費			
給料手当	169,384,395	171,388,770	△ 2,004,375
賃金	229,564,492	224,430,658	5,133,834
諸手当	81,622,270	82,382,311	△ 760,041
福利厚生費	45,858,557	47,137,198	△ 1,278,641
通信運搬費	1,676,777	1,704,029	△ 27,252
消耗品費	24,573,557	26,384,997	△ 1,811,440
食育推進活動費	1,704,423	1,101,290	603,133
修繕費	9,731,831	8,936,474	795,357
燃料費	46,078,208	42,914,342	3,163,866
光熱水料費	78,351,798	75,349,204	3,002,594
委託費	41,887,014	41,711,763	175,251
給食材料費	1,663,270,244	1,637,295,670	25,974,574
医薬材料費	118,432	124,189	△ 5,757
手数料	3,503,522	3,462,160	41,362
事業費計	2,397,325,520	2,364,323,055	33,002,465
管理費			
役員報酬	7,585,400	4,476,550	3,108,850
給料手当	63,684,354	62,842,753	841,601
賃金	11,796,055	11,183,395	612,660
諸手当	29,700,086	26,767,883	2,932,203
退職給付費用	11,714,320	11,850,182	△ 135,862
福利厚生費	17,335,092	15,202,207	2,132,885
通信運搬費	96,806	99,599	△ 2,793
消耗品費	3,843,955	4,251,400	△ 407,445
印刷製本費	24,840	23,220	1,620
賃借料	422,274	1,296,334	△ 874,060
保険料	477,616	506,696	△ 29,080
諸謝金	2,339,320	1,665,400	673,920
租税公課	497,930	466,234	31,696
負担金	234,400	220,690	13,710
旅費	373,180	277,800	95,380
委託費	3,423,600	870,198	2,553,402
手数料	2,796,464	2,075,096	721,368
管理費計	156,345,692	144,075,637	12,270,055
経常費用計	2,553,671,212	2,508,398,692	45,272,520
評価損益等調整前当期経常増減額	1,443,363	5,025,399	△ 3,582,036
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	1,443,363	5,025,399	△ 3,582,036
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	1,443,363	5,025,399	△ 3,582,036
法人税、住民税及び事業税	0	0	0
当期一般正味財産増減額	1,443,363	5,025,399	△ 3,582,036
一般正味財産期首残高	△ 4,974,601	△ 10,000,000	5,025,399
一般正味財産期末残高	△ 3,531,238	△ 4,974,601	1,443,363
II 指定正味財産増減の部			
受取寄付金			
受取寄付金	0	0	0
受取寄付金計	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	10,000,000	10,000,000	0
指定正味財産期末残高	10,000,000	10,000,000	0
III 正味財産期末残高	6,468,762	5,025,399	1,443,363

正味財産増減計算書内訳表

平成 29年 4月 1日 から平成 30年 3月 31日 まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業	法人会計	合計
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益			
基本財産受取利息	1,700	0	1,700
基本財産運用益計	1,700	0	1,700
特定資産運用益			
特定資産受取利息	0	20,520	20,520
特定資産運用益計	0	20,520	20,520
事業収益			
事業参加料収入	34,300	0	34,300
事業収益計	34,300	0	34,300
受取補助金等			
受取地方公共団体補助金	525,303,997	145,558,307	670,862,304
受取補助金等計	525,303,997	145,558,307	670,862,304
受取委託金等			
受取地方公共団体委託金	1,870,154,771	12,210,228	1,882,364,999
受取委託金等計	1,870,154,771	12,210,228	1,882,364,999
雑収益			
受取利息	686	0	686
雑収益	1,830,066	0	1,830,066
雑収益計	1,830,752	0	1,830,752
経常収益計	2,397,325,520	157,789,055	2,555,114,575
(2) 経常費用			
事業費			
給料手当	169,384,395	0	169,384,395
賃金	229,564,492	0	229,564,492
諸手当	81,622,270	0	81,622,270
福利厚生費	45,858,557	0	45,858,557
通信運搬費	1,676,777	0	1,676,777
消耗品費	24,573,557	0	24,573,557
食育推進活動費	1,704,423	0	1,704,423
修繕費	9,731,831	0	9,731,831
燃料費	46,078,208	0	46,078,208
光熱水料費	78,351,798	0	78,351,798
委託費	41,887,014	0	41,887,014
給食材料費	1,663,270,244	0	1,663,270,244
医薬材料費	118,432	0	118,432
手数料	3,503,522	0	3,503,522
事業費計	2,397,325,520	0	2,397,325,520

管理費			
役員報酬	0	7,585,400	7,585,400
給料手当	0	63,684,354	63,684,354
賃金	0	11,796,055	11,796,055
諸手当	0	29,700,086	29,700,086
退職給付費用	0	11,714,320	11,714,320
福利厚生費	0	17,335,092	17,335,092
通信運搬費	0	96,806	96,806
消耗品費	0	3,843,955	3,843,955
印刷製本費	0	24,840	24,840
賃借料	0	422,274	422,274
保険料	0	477,616	477,616
諸謝金	0	2,339,320	2,339,320
租税公課	0	497,930	497,930
負担金	0	234,400	234,400
旅費	0	373,180	373,180
委託費	0	3,423,600	3,423,600
手数料	0	2,796,464	2,796,464
管理費計	0	156,345,692	156,345,692
経常費用計	2,397,325,520	156,345,692	2,553,671,212
評価損益等調整前当期経常増減額	0	1,443,363	1,443,363
評価損益等計		0	0
当期経常増減額	0	1,443,363	1,443,363
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	0	1,443,363	1,443,363
法人税、住民税及び事業税		0	0
当期一般正味財産増減額	0	1,443,363	1,443,363
一般正味財産期首残高	0	△ 4,974,601	△ 4,974,601
一般正味財産期末残高	0	△ 3,531,238	△ 3,531,238
II 指定正味財産増減の部			
受取寄付金			
受取寄付金		0	0
受取寄付金計		0	0
当期指定正味財産増減額		0	0
指定正味財産期首残高	10,000,000	0	10,000,000
指定正味財産期末残高	10,000,000	0	10,000,000
III 正味財産期末残高	10,000,000	△ 3,531,238	6,468,762

財産目録
平成 30年 3月 31日 現在

(単位：円)

貸借対照表科目		所在場所等	使用目的等	金額	
(流動資産)					
現金預金	岡崎信用金庫美合支店 普通預 岡崎信用金庫美合支店 普通預 岡崎信用金庫美合支店 普通預		No.904**** 運転資金として	200,281,491	
			No.904**** 運転資金として	160,868,728	
			No.905**** 運転資金として	38,548,926	
	未収金	岡崎税務署 太田油脂株式会社	確定申告消費税等還付金 資源回収油売戻手数料	863,837	
				1,582,206	
				1,544,784	
				37,422	
流動資産合計				201,863,697	
(固定資産)					
基本財産	岡崎信用金庫 定期預金		No.515**** 公益目的保有財産であり、運用 益を公益目的事業の財源とし て使用	10,000,000	
	特定資産			99,700,688	
	岡崎信用金庫 定期預金		退職給付引当資産 No.515****	70,000,000	
	岡崎信用金庫 定期預金		退職給付引当資産 No.515****	10,000,000	
	岡崎信用金庫 普通預金		退職給付引当資産 No.904**** 職員等の退職金の支払いに備え たものであり法人会計の資産	19,700,688	
固定資産合計				109,700,688	
資産合計				311,564,385	
(流動負債)					
買掛金	公益財団法人愛知県学校給食協 ミヨシ食品株式会社		3月分給食材料費	126,035,943	
	岡崎タツミ青果有限会社		3月分給食材料費	64,220,316	
	岡崎食肉事業協同組合		3月分給食材料費	11,034,299	
	高瀬物産株式会社トヨタ支店		3月分給食材料費	8,225,985	
	有限会社林食品商会		3月分給食材料費	7,676,132	
	株式会社太田商店		3月分給食材料費	7,573,969	
	株式会社イト商		3月分給食材料費	5,823,854	
	株式会社舟波商店		3月分給食材料費	3,017,759	
	株式会社名給		3月分給食材料費	3,016,774	
	株式会社マルオカ他27件		3月分給食材料費	2,598,631	
				2,547,234	
				10,300,990	
	未払金	職員、役員他		3月分諸手当、賃金等	77,189,189
		岡崎市		委託料、補助金返納	35,414,181
武田機工株式会社他		修繕費委託費	11,510,254		
ねんきん事務所		社会保険料	6,169,180		
岡崎市		3月分水道料	3,873,648		
岡崎石油協同組合		3月分燃料費	2,266,289		
東邦ガス株式会社		3月分燃料費	1,877,040		
西三エルピーガス		3月分燃料費	1,417,259		
A G株式会社他133件		3月分保守費他	1,257,962		
			13,403,376		
預り金		職員、役員他		源泉所得税	1,697,401
	職員、役員他		住民税	510,888	
	職員、役員他		社会保険料	990,000	
	職員、役員他		雇用保険料	35,724	
	職員、役員他		共済会費	160,389	
流動負債合計				204,922,533	
(固定負債)					
退職給付引当金	職員、役員他		職員等の退職金の支払いに備え たものであり法人会計の負債	100,173,090	
固定負債合計				100,173,090	
負債合計				305,095,623	
正味財産				6,468,762	

財務諸表に対する注記

財務諸表は公益法人会計基準（平成20年4月11日 改正平成21年10月16日内閣府公益認定等委員会）を採用している。

1. 重要な会計方針

(1) 引当金の計上基準

職員の退職給付に備えるため、当事業年度末における自己都合要支給額の100%から中小企業退職金共済制度より給付される額を除いた金額を引当計上している。

(2) リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

(3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。（単位：円）

	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
科目	金額(円)	金額(円)	金額(円)	金額(円)
基本財産				
定期預金	10,000,000	0	0	10,000,000
小計	10,000,000	0	0	10,000,000
特定資産				
退職給付引当資産	111,285,690	13,801,638	25,386,640	99,700,688
小計	111,285,690	13,801,638	25,386,640	99,700,688
合計	121,285,690	13,801,638	25,386,640	109,700,688

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。（単位：円）

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
	金額(円)	金額(円)	金額(円)	金額(円)
基本財産				
定期預金	10,000,000	(10,000,000)	(0)	—
小計	10,000,000	(10,000,000)	(0)	—
特定資産				
退職給付引当資産	99,700,688	(0)	(0)	(99,700,688)
小計	99,700,688	(0)	(0)	(99,700,688)
合計	109,700,688	(10,000,000)	(0)	(99,700,688)

4. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。（単位：円）

補助金等の名称及び交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
補助金 事業補助金				
岡崎市	0	670,862,304	670,862,304	0
	0	670,862,304	670,862,304	0

附 属 明 細 書

1. 重要な固定資産の明細

(単位：円)

区分	資産の種類	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価額
基本財産	定期預金	10,000,000	0	0	10,000,000
	基本財産計	10,000,000	0	0	10,000,000
特定資産	退職給付引当資産	111,285,690	13,801,638	25,386,640	99,700,688
	特定資産計	111,285,690	13,801,638	25,386,640	99,700,688

2. 引当金の明細

(単位：円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	111,285,690	11,714,320	22,826,920	0	100,173,090

監査報告書

公益財団法人岡崎市学校給食協会
代表理事 本多 克裕 様

平成30年4月23日

公益財団法人岡崎市学校給食協会

監事 山田 隆司



監事 柴田 匡司



私たち監事は、平成29年4月1日から平成30年3月31日までの事業年度における業務及び会計に関する監査を行いました。その方法及び結果について次のとおり報告します。

1 監査の方法及びその内容

- (1) 業務監査について、理事会及びその他の会議に出席し、理事から業務の報告を聴取し、必要に応じ説明を求め、関係書類の閲覧等必要と思われる監査手続きを用いて業務執行の妥当性を検討した。
- (2) 会計監査について、帳簿及び関係書類の閲覧等必要と認められる監査手続きを用いて財務諸表（貸借対照表、正味財産増減計算書、財産目録）及び附属明細書の適正性を検討した。

2 監査意見

- (1) 業務執行は法令及び定款に従い誠実に行われており、事業報告書の内容は真実であると認める。
- (2) 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な過失はないと認める。
- (3) 財務諸表（貸借対照表、正味財産増減計算書、財産目録）及び附属明細書は法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認める。